

第50回 定時株主総会招集ご通知

日時

2026年9月29日(火)午前10時

書面及びインターネット等による議決権行使期限

2026年9月28日(月)午後5時45分

場所

名古屋コンベンションホール3階メインホール

名古屋市中村区平池町4-60-12 グローバルゲート

決議事項

- 第1号議案 剰余金の処分の件
- 第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）
9名選任の件
- 第3号議案 監査等委員である取締役3名選任の件
- 第4号議案 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件



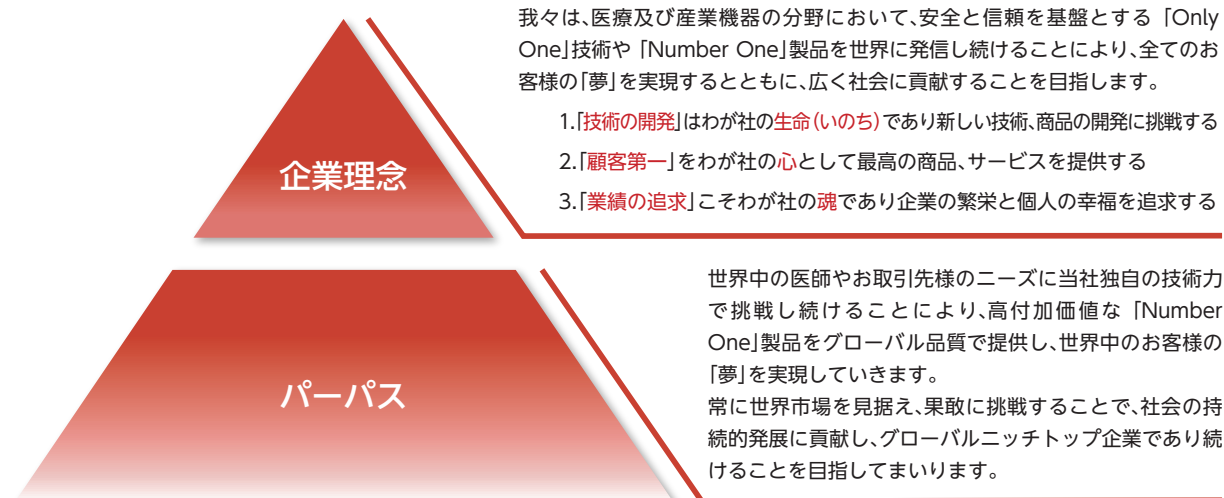
インターネット等による議決権行使期限
2026年9月28日(月曜日)
午後5時45分受付分まで



書面による議決権行使期限
2026年9月28日(月曜日)
午後5時45分到着分まで

- 株主総会開催に先立って、事前にご質問をお受けいたします。
- 本総会において、お土産のご用意はございません。何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

■ 企業理念・パーパス



株主の皆様へ

設立50周年を迎えて 受け継いできた技術と挑戦を、次の成長へ



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、1976年7月8日の設立から、本年で50周年を迎えました。今日まで歩みを重ねることができたのは、株主の皆様をはじめ、お客様、お取引先様、そして当社グループを支えてきた多くの方々のご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

当社は、極細ステンレスワイヤーロープの販売から事業を開始し、産業機器分野で培った技術を礎として、1992年にPCIガイドワイヤー及びガイディングカテーテルを製品化し、1994年より本格的に医療機器分野へ進出しました。以来、医師やお客様のニーズに真摯に向き合い、独自の技術と製品を世界にお届けしてまいりました。

設立50周年は、一つの節目であると同時に、次の成長に向けた新たな出発点です。今後も、製品力の向上、市場シェアの拡大、生産性の改善、グローバルな事業基盤の強化を着実に進めるとともに、これまで培ってきた技術や事業基盤を活かし、新たな治療領域、製品分野、技術への挑戦を続けてまいります。

また、事業規模や展開地域が拡大する中、グループ全体で知見を共有し、各部門・各地域が役割を果たす経営体制を一層強化してまいります。

2026年7月からは、代表取締役会長と代表取締役社長CEOの2名による代表体制としております。中長期的な経営の方向性を共有しながら、それぞれの役割を果たしてまいります。代表取締役会長は、これまでの経営経験や業界におけるネットワークを活かし、新たな事業機会の創出や重要な対外関係の構築に取り組みます。代表取締役社長は、CEOとしてグループ経営全般を統括し、中長期的な経営方針の策定及び中期経営計画の着実な推進を通じて、既存事業の成長、収益力の向上及び経営基盤の強化に取り組んでまいります。

代表取締役会長、代表取締役社長をはじめ、グループ各社・各部門の力を結集することで、さらなる企業価値の向上を目指してまいります。

当社グループは、これからも「技術の開発」を生命として、世界中の患者様のQOL向上に貢献する製品をお届けしてまいります。これまでの50年で築いてきた技術と信頼を次の世代へとつなぎ、社会から必要とされ、持続的に成長する企業であり続けることを目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

代表取締役会長 宮田 昌彦
代表取締役社長 CEO 宮田 憲次

株 主 各 位

証券コード：7747
2026年9月8日
(電子提供措置の開始日 2026年9月1日)

愛知県瀬戸市暁町3番地100
朝日インテック株式会社
代表取締役社長 CEO 宮 田 憲 次

第50回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第50回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上のウェブサイトに掲載しておりますので、以下のウェブサイトアクセスの上、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

当社ウェブサイト

<https://ir.asahi-intecc.co.jp/ja/ir/stock/meeting.html>



東京証券取引所ウェブサイト
(東証上場会社情報サービス)

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



「銘柄名（会社名）」に全角で「朝日インテック」又は「コード」に当社証券コード「7747」を入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類／PR情報」を順に選択して、「縦覧書類」にある「株主総会招集通知／株主総会資料」欄よりご確認くださいませようお願い申し上げます。

なお、本株主総会へご出席により議決権行使していただくほかに、インターネット等又は郵送のいずれかの方法により、2026年9月28日（月曜日）午後5時45分までに議決権を行使していただきますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 2026年9月29日（火曜日）午前10時
2. 場 所 名古屋市中村区平池町4-60-12 グローバルゲート
名古屋コンベンションホール3階 メインホール
3. 目的事項
報告事項 1. 第50期（2025年7月1日から2026年6月30日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第50期（2025年7月1日から2026年6月30日まで）計算書類報告の件
決議事項 第1号議案 剰余金の処分の件
第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）9名選任の件
第3号議案 監査等委員である取締役3名選任の件
第4号議案 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件

4. 招集にあたっての決定事項

- (1) 電子提供措置事項のうち、事業報告の一部、連結計算書類、計算書類、会計監査人の監査報告書、監査等委員会の監査報告書につきましては、法令及び当社定款第14条の規定に基づき、書面交付請求をいただいた株主様に対して交付する書面には記載しておりません。したがって、当該書面は、監査等委員会が監査報告を作成するに際して監査をした書類の一部でございます。
- (2) インターネットと書面により重複して議決権を行使された場合は、インターネットによる議決権行使の内容を有効として取り扱わせていただきます。
また、インターネットにより複数回にわたり議決権を行使された場合は、最終に行われた議決権行使の内容を有効として取り扱わせていただきます。
- (3) ご返送いただいた議決権行使書において、各議案の賛否の表示をされない場合は、賛成の意思表示があったものとして取り扱わせていただきます。

- ◎ 電子提供措置事項に修正が生じた場合は、前頁に記載のウェブサイトにおいて、その旨、修正前及び修正後の事項を掲載いたします。
- ◎ 株主総会にご出席くださる株主様とご出席が難しい株主様の公平性等を勘案し、株主総会におけるお土産をご用意しておりません。何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

以 上

議決権行使方法についてのご案内

議決権の行使には以下の3つの方法がございます。

当日株主総会にご出席される場合



当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

株主総会開催日時

2026年9月29日（火曜日）午前10時

株主総会にご出席されない場合



1 書面による議決権行使

同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただきご送付ください。

行使期限

2026年9月28日（月曜日）午後5時45分までに到着



2 インターネットによる議決権行使

後記のインターネットによる議決権行使のご案内をご参照の上、画面の案内に従って、賛否を入力してください。

行使期限

2026年9月28日（月曜日）午後5時45分まで

議決権行使ウェブサイトの
操作方法に関する
お問い合わせについて

三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
(通話料無料、受付時間：9：00～21：00)



0120-173-027

機関投資家の皆様へ

株式会社ICJが運営する議決権行使プラットフォームのご利用を事前に申し込まれた場合には、当該プラットフォームにより議決権をご行使いただけます。

インターネットによる議決権行使のご案内

インターネットによる議決権行使は、スマートフォン又はパソコン等から議決権行使ウェブサイトへアクセスいただき、画面の案内に従って行使していただきますようお願いいたします。

QRコードを読み取る方法

「ログイン用QRコード」を読み取りいただくことで、「ログインID」及び「仮パスワード」が入力不要でログインいただけます。

1. QRコードを読み取る



議決権行使書副票（右側）

お手持ちのスマートフォンにて、同封の議決権行使書副票（右側）に記載の「ログイン用QRコード」を読み取る。



2. 議決権行使方法を選ぶ

議案賛否方法の選択画面が表示されるので、議決権行使方法を選ぶ。



3. 各議案の賛否を選ぶ

画面の案内に従って各議案の賛否を選ぶ。



画面の案内に従って行使完了です。

議決権行使期限

2026年9月28日（月曜日）午後5時45分まで

ログインID・仮パスワードを入力する方法

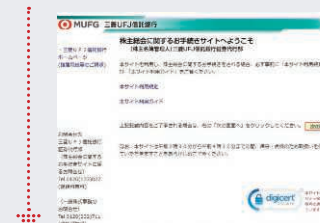
議決権行使ウェブサイト

<https://evote.tr.mufg.jp/>

(QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。)

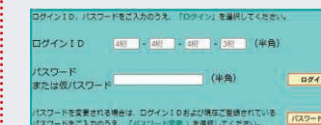


1. 議決権行使ウェブサイトへアクセスする



「次の画面へ」
をクリック

2. お手持の議決権行使書用紙の副票（右側）に記載された「ログインID」及び「仮パスワード」を入力し、「ログイン」をクリック



「ログイン」
をクリック

以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

事前質問受付のご案内

受付期間	2026年9月17日（木曜日）午後5時まで	株主様のご関心が高いと思われる質問につきましては、本総会でご説明し、事前質問いただいた方々には、本総会でご説明した内容をEメールにてご報告させていただきます。
受付先	shitsumon@asahi-intecc.com	
受付方法	Eメール本文に下記事項をご記載ください。 「株主番号」（8桁半角数字） 議決権行使書用紙に記載のある15桁の番号のうち、中央の8桁の番号が株主番号です。 「氏名又は法人名（法人の場合は、ご質問を出される方の部署名・役職・氏名）」 「ご質問事項」	

配当金を郵便窓口でお受取りの株主さまへ

配当金を迅速かつ安全・確実にお受取りいただくため、口座振込のご利用をお勧めいたします。口座振込をご利用いただきますと、配当金の支払い開始日にご指定の口座にてお受取りいただけます。配当金のお受取り方法のご変更につきましては、お取引先の証券会社にてお手続きください。

証券会社で受け取られる場合

株式をお預けの証券会社の口座で配当金をお受取りいただけます。

銀行口座で受け取られる場合

ご指定の銀行口座で配当金をお受取りいただけます。

《第1号議案》剰余金の処分の件

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つと認識し、安定的かつ継続的に配当を実施することを基本方針としております。

配当金額につきましては、連結配当性向35%を目途としつつ、長期的な視点のもと、当期の連結業績、今後の業績見通し、内部留保の水準等を総合的に勘案して算定しております。

当期の期末配当につきましては、普通配当として普通株式1株当たり42円21銭（連結配当性向35.0%）とし、さらに、当社が設立50周年を迎えたことを記念するとともに、これまでご支援いただきました株主の皆様への感謝の意を表するため、1株当たり6円3銭（連結配当性向5.0%）の記念配当を加え、合計で1株当たり48円24銭といたしたいと存じます。

期末配当に関する事項

- 1

配当財産の種類

金銭といたします。
- 2

配当財産の割当てに関する事項及びその総額

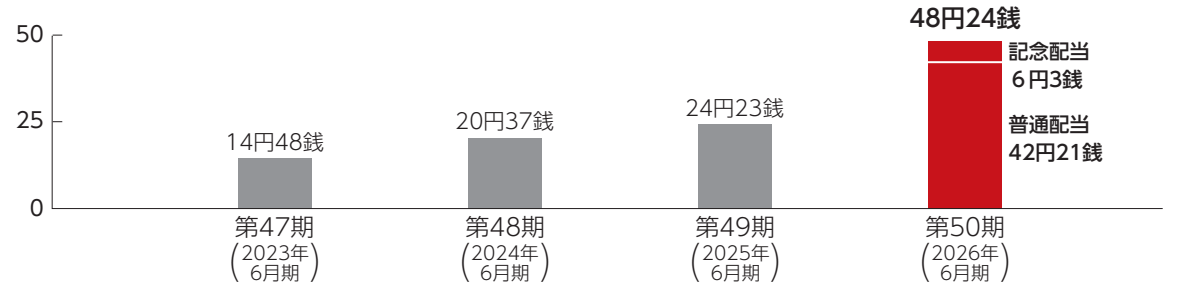
当社普通株式1株につき金48円24銭（普通配当42円21銭 記念配当6円3銭）
総額12,799,245,342円
- 3

剰余金の配当が効力を生じる日

2026年9月30日（水曜日）

配当金の推移

	第47期 (2023年6月期)	第48期 (2024年6月期)	第49期 (2025年6月期)	第50期 (2026年6月期)
配当金	14円 48銭	20円 37銭	24円 23銭	48円24銭



《第2号議案》取締役（監査等委員である取締役を除く。）9名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。）全員（9名）は、本総会の終結の時をもって任期満了となりますので、取締役（監査等委員である取締役を除く。）9名の選任をお願いいたしたいと存じます。
取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名	現在の当社における地位・主な担当	取締役会への出席状況
1	みや た まさ ひこ 宮 田 昌 彦	代表取締役会長	再任 100% (13回/13回)
2	みや た けん じ 宮 田 憲 次	代表取締役社長 CEO	再任 100% (13回/13回)
3	にし うち まこと 西 内 誠	常務取締役 メディカル事業統括本部長 メディカル事業統括本部ブランドビジネスユニット長 CDO (Chief Digital Officer)	再任 100% (13回/13回)
4	てら い よし のり 寺 井 芳 徳	取締役 新規事業開発本部長	再任 100% (13回/13回)
5	い とう みず ほ 伊 藤 瑞 穂	取締役 CFO 管理本部長 経営戦略室長	再任 100% (13回/13回)
6	いし はら かず ひと 石 原 和 人	取締役 メディカル事業統括本部 副本部長	再任 100% (13回/13回)
7	おお たに しん じ ろう 大 谷 真 二 郎	取締役 人財開発本部長 人財開発グループマネージャー	再任 100% (10回/10回)
8	くさ かり たか ひろ 草 刈 貴 弘	社外取締役	再任 社外 独立 100% (13回/13回)
9	た ぐち あき ひろ 田 口 晶 弘	社外取締役	再任 社外 独立 100% (13回/13回)

(注) 1. 現在の当社における地位・主な担当の表示は、本招集ご通知電子提供措置開始時点のものを記載しております。
2. 取締役会への出席状況については、大谷真二郎氏は、2025年9月25日の取締役就任以降の状況を記載しております。

1 みや た まさ ひこ
宮 田 昌 彦 (1967年3月15日生)

再任



- 所有する当社の株式の数
5,823,800株
- 取締役会への出席状況
13回/13回 (100%)

略歴、当社における地位、担当及び重要な兼職の状況	
1994年11月	当社入社 当社総括本部企画室長
1995年12月	当社取締役 当社経営企画部長
1999年3月	当社常務取締役 当社メディカル事業部長付 当社生産技術部長 当社メディカル事業部長
2000年7月	当社専務取締役
2001年9月	ASAHI INTECC THAILAND CO., LTD. 取締役 (現任)
2003年9月	当社代表取締役副社長
2004年3月	コンパスメッドインテグレーション株式会社 (現 朝日インテックJセールス株式会社) 代表取締役社長
2006年3月	ASAHI INTECC HANOI CO., LTD. 取締役 (現任)
2006年8月	ASAHI INTECC THAILAND CO., LTD. CEO
2007年6月	当社代表取締役社長 CEO
2009年9月	フィルメック株式会社代表取締役社長 フィルメック株式会社取締役 株式会社マグネア代表取締役社長 (現任)
2016年7月	当社取締役会長
2023年4月	一般社団法人日本医療機器テクノロジー協会会長 (現任)
2024年9月	一般社団法人日本医療機器産業連合会副会長 (現任)
2025年6月	朝日インテックJセールス株式会社取締役 (現任)
2025年9月	当社代表取締役会長 (現任)
2026年7月	朝日サージカルロボティクス株式会社代表取締役会長 (現任)
	ASAHI INTECC USA, INC. Chairman (現任)
	Filmecc USA, Inc. Chairman (現任)

取締役候補者とした理由

同氏は、2009年から2024年まで当社の代表取締役社長に就任しており、グローバル経営の視点、迅速な意思決定、医師や提携先などのステークホルダーとの良好な関係構築を通じて、当社グループの経営を牽引し、企業価値向上を図るために適切な役割を果たしてきました。現在は、代表取締役会長として、当社グループの事業全体を総覧するとともに、業界団体活動を通じて当社のプレゼンス向上にも寄与しております。今後においても更なる貢献が見込まれることから、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。

2 みや た けん じ
宮 田 憲 次 (1970年7月16日生)

再任



- 所有する当社の株式の数
5,077,200株
- 取締役会への出席状況
13回／13回 (100%)

略歴、当社における地位、担当及び重要な兼職の状況

1993年4月 当社入社
1997年1月 ASAHI INTECC THAILAND CO., LTD. 取締役副社長
1997年7月 当社取締役
2000年7月 当社執行役員
2002年8月 当社デバイス事業部副事業部長
2003年9月 当社取締役
2006年7月 当社デバイス事業部長
2010年9月 当社常務取締役
2011年7月 朝日インテックジーマ株式会社代表取締役社長
2013年9月 トヨフレックス株式会社代表取締役社長
2015年1月 ASAHI INTECC THAILAND CO., LTD. 取締役 (現任)
2015年9月 当社取締役副社長
2016年7月 当社品質保証本部長
ASAHI INTECC HANOI CO., LTD. 取締役会長 (現任)
当社代表取締役副社長
2016年9月 TOYOFLEX CEBU CORPORATION 取締役 (現任)
2017年7月 フィカス株式会社取締役
2018年7月 当社デバイス事業統括本部長
2020年7月 株式会社walkey 取締役 (現任)
2022年5月 フィルメック株式会社取締役
2022年9月 日本ケミカルコート株式会社取締役
レイクR&D株式会社代表取締役社長
2023年1月 当社生産統括本部長
2024年7月 当社代表取締役社長 CEO (現任)
2024年9月

取締役候補者とした理由

同氏は、当社の技術の源泉であるステンレス加工にかかわる生産技術や買収先企業の再建に精通し、2016年より当社の代表取締役副社長として、2024年より当社の代表取締役社長CEOとして、当社グループの経営を牽引し、企業価値向上を図るために適切な役割を果たしております。同氏は、当社グループのリーダーとして、今後においても更なる貢献が見込まれることから、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。

3 にし うち まこと
西 内 誠 (1964年8月15日生)

再任



- 所有する当社の株式の数
48,400株
- 取締役会への出席状況
13回／13回 (100%)

略歴、当社における地位、担当及び重要な兼職の状況

2005年10月 当社入社
2008年7月 当社メディカル事業部研究開発グループ副グループマネージャー
2010年5月 当社メディカル事業部研究開発グループマネージャー
2015年7月 当社執行役員
2016年7月 ASAHI INTECC USA, INC. 取締役 (現任)
2017年1月 当社メディカル事業部研究開発統括
2017年10月 当社上席執行役員
2018年7月 RetroVascular, Inc. (現 ASAHI Medical Technologies, Inc.) 取締役 (現任)
2018年9月 当社取締役
2019年7月 当社メディカル事業統括本部ブランドビジネスユニット長 (現任)
2022年7月 当社Chief Digital Officer (現任)
2024年7月 当社メディカル事業統括本部統括副本部長
2024年9月 当社メディカル事業統括本部長 (現任)
当社常務取締役 (現任)

取締役候補者とした理由

同氏は、入社以来、一貫してメディカル事業に携わっており、医療機器の開発に貢献しております。研究開発・技術関連の豊富な経験と実績を背景に、現在はメディカル事業統括本部長を務め、当社の企業価値向上を図るために適切な役割を果たしております。同氏は、今後においても更なる貢献が見込まれることから、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。

4 てら い よし のり
寺 井 芳 徳 (1963年9月13日生)

再任



- 所有する当社の株式の数
162,000株
- 取締役会への出席状況
13回／13回 (100%)

略歴、当社における地位、担当及び重要な兼職の状況

1998年10月 当社入社
2004年7月 ASAHI INTECC USA, INC. President & CEO
2008年9月 当社執行役員
2012年4月 朝日英达科貿 (北京) 有限公司董事
2013年9月 当社取締役 (現任)
2016年7月 朝日インテックJセールス株式会社取締役
2019年7月 当社新規事業開発本部長 (現任)
2020年2月 ASAHI INTECC CIS LLC 取締役
ASAHI INTECC EUROPE B.V. 取締役 (現任)
2020年7月 当社メディカル事業統括本部ブランドビジネスユニット海外営業・マーケティング統括
ASAHI INTECC Deutschland GmbH 取締役 (現任)
Filmecc USA, Inc. President&CEO (現任)
2021年6月 Pathways Medical Corporation President&CEO (現任)
2021年7月 Rev. 1 Engineering, Inc. 取締役 (現任)
株式会社マグネア取締役 (現任)
2023年4月 ASAHI Medical Technologies, Inc. President&CEO (現任)
2023年12月 ASAHI INTECC USA, INC. 取締役 (現任)
2026年7月

取締役候補者とした理由

同氏は、長年にわたり医療機器の海外営業部門に携わり、当社のグローバル展開に貢献するとともに、その幅広い視野や情報網を生かして、現在は新規事業開発本部長を務めるなど、当社の企業価値向上を図るための適切な役割を果たしております。同氏は、今後においても更なる貢献が見込まれることから、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。

5 伊藤 瑞穂 (1973年9月8日生)

再任



- 所有する当社の株式の数
38,300株
- 取締役会への出席状況
13回／13回 (100%)

略歴、当社における地位、担当及び重要な兼職の状況

2003年5月 当社入社
2005年5月 当社経営戦略室副室長
2008年4月 ASAHI INTECC HANOI CO., LTD. 監査役
2008年9月 当社経営戦略室長 (現任)
2009年9月 ジーマ株式会社監査役
2010年10月 フィルメック株式会社監査役
2012年4月 朝日英達科貿 (北京) 有限公司監事 (現任)
2013年9月 トヨフレックス株式会社取締役
2013年12月 当社管理本部経理グループマネージャー
2015年7月 当社執行役員
2016年7月 当社管理本部長 (現任)
朝日インテックJセールス株式会社監査役 (現任)
2016年9月 当社取締役 CFO (現任)
2018年7月 RetroVascular, Inc. (現 ASAHI Medical Technologies, Inc.) 取締役
2021年7月 株式会社A-Traction (現 朝日サージカルロボティクス株式会社) 取締役 (現任)
2023年4月 株式会社マグネア取締役 (現任)
2025年4月 朝日英達医療器械 (南宁) 有限公司監事 (現任)

取締役候補者とした理由

同氏は、当社経営戦略室長として、長年にわたり財務・経理・I R・M&A案件に携わり、現在は管理本部長を務めるなど、当社コーポレート部門長として本社機能強化の取り組みを主導しており、当社の企業価値向上を図るために適切な役割を果たしております。同氏は、今後においても更なる貢献が見込まれることから、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。

6 石原 和人 (1961年6月24日生)

再任



- 所有する当社の株式の数
3,868株
- 取締役会への出席状況
13回／13回 (100%)

略歴、当社における地位、担当及び重要な兼職の状況

2018年2月 当社入社
2018年2月 当社メディカル事業部研究開発統括
2018年9月 当社執行役員
2019年7月 当社メディカル事業統括本部ブランドビジネスユニット研究開発副統括
2019年9月 当社メディカル事業統括本部臨床開発室長
2024年7月 当社基盤技術研究本部副本部長
2024年9月 当社取締役 (現任)
2026年7月 当社メディカル事業統括本部副本部長 (現任)
当社メディカル事業統括本部ブランドビジネスユニット研究開発統括 (現任)

取締役候補者とした理由

同氏は、入社以来、一貫してメディカル事業に携っており、医療機器の開発に貢献しております。研究開発・技術関連の豊富な経験と実績を背景に、メディカル事業統括本部副本部長を務め、当社の企業価値向上を図るために適切な役割を果たしております。同氏は、今後においても更なる貢献が見込まれることから、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。

7 おおたに しんじ ろう 大谷 真二郎 (1975年9月9日生)

再任



- 所有する当社の株式の数
30,900株
- 取締役会への出席状況
10回／10回 (100%)

略歴、当社における地位、担当及び重要な兼職の状況

2002年11月 当社入社
2016年7月 トヨフレックス株式会社取締役
2021年7月 当社社長室長
2022年5月 株式会社walkey監査役 (現任)
2023年7月 当法人財開発グループマネージャー (現任)
2023年10月 当社執行役員
2024年9月 レイクR&D株式会社代表取締役社長
フィカス株式会社取締役 (現任)
ニッタモールド株式会社取締役
2025年1月 当社取締役 (現任)
2025年9月 レイクR&D株式会社 取締役 (現任)
2025年10月 当法人財開発本部長 (現任)

取締役候補者とした理由

同氏は、入社以来、経理・財務部門、海外工場経理、生産管理、買収子会社運営、人事部門と多岐に渡る分野に携わり、現在は人財開発本部長を務め、当社の企業価値向上を図るために適切な役割を果たしております。同氏は、今後においても更なる貢献が見込まれることから、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。

8 くさ かり たか ひろ 草刈 貴弘 (1979年3月14日生)

再任 社外独立



- 所有する当社の株式の数
800株
- 取締役会への出席状況
13回／13回 (100%)

略歴、当社における地位、担当及び重要な兼職の状況

2007年7月 SBI リアルマーケティング株式会社入社
2008年10月 さわかみ投信株式会社入社
2010年11月 さわかみ投信株式会社ファンドマネージャー
2013年1月 さわかみ投信株式会社最高投資責任者
2015年6月 さわかみ投信株式会社取締役最高投資責任者
2022年7月 株式会社さわかみホールディングス入社
2022年9月 当社社外取締役 (現任)
2023年3月 カタリスト投資顧問株式会社入社
2023年6月 カタリスト投資顧問株式会社取締役共同社長
2026年4月 マネックス・アセットマネジメント株式会社執行役員株式運用部長 (現任)

独立性に関する事項等

草刈貴弘氏は、東京証券取引所及び名古屋証券取引所の上場規則で定める独立役員として届け出ており、同氏の選任が承認可決された場合、引き続き独立役員となる予定であります。

社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

同氏は、投資信託運用会社において、ファンドマネージャーや最高投資責任者を歴任され、数多くの企業との対話を通じた企業分析の経験から、主に当社の企業価値向上に向けた提言をいただいております。
なお、同氏の社外取締役としての就任期間は本総会終結の時をもって4年となりますが、企業分析に関する豊富な経験を基にした的確な助言を通じて、業務執行の監督強化に対する貢献が期待されることから、引き続き社外取締役として選任をお願いするものであります。

9 田 口 晶 弘 (1958年1月26日生)

再任 社外 独立



- 所有する当社の株式の数
500株
- 取締役会への出席状況
13回／13回 (100%)

略歴、当社における地位、担当及び重要な兼職の状況		
1980年4月	オリンパス光学工業株式会社（現 オリンパス株式会社）入社	
2010年6月	オリンパス株式会社執行役員	
2012年4月	オリンパス株式会社専務執行役員 オリンパスメディカルシステムズ株式会社代表取締役社長	
2013年4月	ソニー・オリンパスメディカルソリューション株式会社社外取締役	
2015年4月	オリンパス株式会社営業マーケティング部門長 兼 医療事業統括役員	
2015年6月	オリンパス株式会社取締役専務執行役員	
2019年4月	オリンパス株式会社執行役COO	
2020年4月	オリンパス株式会社執行役CTO	
2022年8月	佐島電機株式会社社外取締役	
2023年9月	当社社外取締役（現任）	
2026年4月	MIRAINIホールディングス株式会社社外取締役（現任）	

独立性に関する事項等		
田口晶弘氏は、東京証券取引所及び名古屋証券取引所の上場規則で定める独立役員として届け出ており、同氏の選任が承認可決された場合、引き続き独立役員となる予定であります。		
同氏が2022年3月末日まで執行役CTOを務めておりましたオリンパス株式会社のグループと当社グループの取引実績は、当社連結決算における連結売上高の1%未満であり、東京証券取引所の上場規則で定める独立性基準である「主要な取引先」には該当しないものと判断いたしております。		

社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

同氏は、オリンパスメディカルシステムズ株式会社の代表取締役社長をはじめとするメディカル業界における豊富な経験と幅広い見識を基に、当社の経営を監督していただくとともに、当社の企業価値向上に向けた提言をいただいております。

なお、同氏の社外取締役としての就任期間は本総会終結の時をもって3年となります。企業経営に関する豊富な経験を基にした的確な助言を通じて、業務執行の監督強化に対する貢献が期待されることから、引き続き社外取締役として選任をお願いするものであります。

- (注) 1. 各取締役候補者と当社との間には、特別の利害関係はありません。
2. 伊藤瑞穂氏の戸籍上の姓名は、小野木瑞穂であります。
3. 草刈貴弘氏、田口晶弘氏は社外取締役候補者であります。
4. 当社は、草刈貴弘氏及び田口晶弘氏との間で、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しており、当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令で定める額としております。また、草刈貴弘氏及び田口晶弘氏の再任が承認可決された場合、同様の内容の契約を継続する予定であります。
- なお、その契約内容の概要は次のとおりであります。
- ・社外取締役が任務を怠ったことによって当社に損害賠償責任を負う場合は、会社法第425条第1項の最低責任限度額を限度として、その責任を負う。
 - ・上記の責任限定が認められるのは、社外取締役がその責任の原因となった職務の遂行について善意でかつ重大な過失がないときに限るものとする。
5. 当社は、役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しております。当該保険契約では、被保険者が会社の役員としての業務につき行った行為（不作為を含む。）に起因して損害賠償請求がなされたことにより、被保険者が被る損害賠償金や訴訟費用等を填補するものとなります。保険料は全額当社が負担しております。本議案が承認され、各候補者が取締役に就任した場合には当該保険契約の被保険者に含まれることになります。また、次回更新時には同内容での更新を予定しております。
6. 上記取締役候補者の有する当社の株式数は、2026年6月30日現在のものであります。
7. コンパスメッドインテグレーション株式会社は、2010年1月より朝日インテックJセールズ株式会社に社名変更しております。
8. ジーマ株式会社は、2010年7月より朝日インテックジーマ株式会社に社名変更しております。なお、2013年10月1日付けで当社が吸収合併しております。
9. RetroVascular, Inc.は、2018年12月にASAHI Medical Technologies, Inc.に社名変更しております。
10. 株式会社A-Tractionは、2021年8月に朝日サージカルロボティクス株式会社に社名変更しております。
11. レイクR&D株式会社は、2023年1月5日付で当社が全株式を取得し、子会社化しております。
12. トヨフレックス株式会社は、2023年7月1日付で当社が吸収合併しております。
13. 株式会社マグネアは、2023年4月3日付で当社出資比率60%の合弁会社として設立され、2023年6月2日付で当社が全株式を取得し、100%子会社化しております。
14. ニッタモールド株式会社は、2025年1月6日付で当社が全株式を取得し、子会社化しております。

《第3号議案》 監査等委員である取締役3名選任の件

監査等委員である取締役全員（3名）は、本総会の終結の時をもって任期満了となりますので、監査等委員である取締役3名の選任をお願いいたしたいと存じます。

なお、本議案に関しましてはあらかじめ監査等委員会の同意を得ております。

監査等委員である取締役の候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名	現在の当社における地位・主な担当	取締役会への出席状況	監査等委員会への出席状況
1	とみ だ りゅう じ 富 田 隆 司	監査等委員である社外取締役 再任 社外 独立	100% (13回/13回)	100% (14回/14回)
2	ふか や りょう こ 深 谷 玲 子	監査等委員である社外取締役 再任 社外 独立	100% (13回/13回)	100% (14回/14回)
3	もり ぐち しげ き 森 口 茂 樹	監査等委員である社外取締役 再任 社外 独立	100% (13回/13回)	100% (14回/14回)

1 とみ だ りゅう じ
富田 隆 司 (1975年4月3日生)

再任 社外 独立



- 所有する当社の株式の数
2,000株
- 取締役会への出席状況
13回／13回 (100%)
- 監査等委員会への出席状況
14回／14回 (100%)

略歴、当社における地位、担当及び重要な兼職の状況

2001年10月 名古屋弁護士会（現 愛知県弁護士会）登録
東桜総合法律事務所入所
2006年4月 名古屋経済大学法学部非常勤講師
2006年12月 名古屋法制アドバイザー（現任）
2007年10月 富田・山内法律事務所（現 陽明法律事務所）開設
2010年4月 愛知県弁護士会調査室室員
2011年4月 愛知大学法科大学院非常勤講師
2011年5月 日本弁護士連合会弁護士会照会制度委員会委員（現任）
2013年4月 春日井市情報公開・個人情報保護審査会委員
2016年4月 愛知県弁護士会副会長
2016年9月 当社補欠監査等委員
2018年9月 当社社外取締役（監査等委員）（現任）
2020年4月 愛知県弁護士会弁護士会照会調査室室長
2021年12月 愛知県労働委員会公益委員（現任）
2024年6月 愛知県収用委員会委員（現任）
2025年12月 愛知県労働委員会会長（現任）

独立性に関する事項等

富田隆司氏は、東京証券取引所及び名古屋証券取引所の上場規則で定める独立役員として届け出ており、同氏の選任が承認可決された場合、引き続き独立役員となる予定であります。

監査等委員である社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

同氏は、弁護士として専門的な見識と豊富な経験を有しており、法律の専門家としての視点に基づき、当社業務執行への助言や牽制など、監査等委員である社外取締役の職務を適切に遂行していただいております。
なお、同氏の監査等委員である社外取締役としての就任期間は本総会終結の時をもって8年となりますが、今後においても更なる貢献が見込まれることから、引き続き監査等委員である社外取締役として選任をお願いするものであります。

2 ふか や りょう こ
深谷 玲 子 (1973年5月12日生)

再任 社外 独立



- 所有する当社の株式の数
1,000株
- 取締役会への出席状況
13回／13回 (100%)
- 監査等委員会への出席状況
14回／14回 (100%)

略歴、当社における地位、担当及び重要な兼職の状況

1999年10月 中央監査法人入所
2003年4月 公認会計士登録
2007年8月 あずさ監査法人（現 有限責任あずさ監査法人）入所
2011年4月 公認会計士深谷玲子事務所開設
2016年6月 日本公認会計士協会東海会幹事
2017年3月 税理士登録
2019年6月 日本公認会計士協会東海会広報委員長
2020年9月 当社補欠監査等委員
2022年9月 当社社外取締役（監査等委員）（現任）
2023年4月 学校法人椋山女学園監事（現任）
2023年7月 京都大学経営管理大学院非常勤研究員
2026年6月 アイカ工業株式会社社外取締役（監査等委員）（現任）

独立性に関する事項等

深谷玲子氏は、東京証券取引所及び名古屋証券取引所の上場規則で定める独立役員として届け出ており、同氏の選任が承認可決された場合、引き続き独立役員となる予定であります。

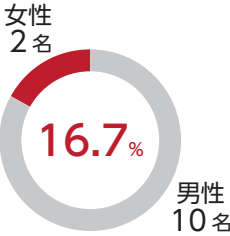
監査等委員である社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

同氏は、公認会計士としての専門知識、豊富な経験を活かして当社の経営全般を監視する役割を担っていただき、当社業務執行への助言や牽制など、監査等委員である社外取締役の職務を適切に遂行していただいております。
なお、同氏の監査等委員である社外取締役としての就任期間は本総会終結の時をもって4年となりますが、今後においても更なる貢献が見込まれることから、引き続き監査等委員である社外取締役として選任をお願いするものであります。

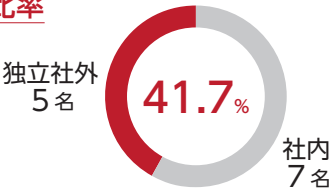
(ご参考) 本定時株主総会終了後の取締役会スキル・マトリックス

													
		宮田 昌彦	宮田 憲次	西内 誠	寺井 芳徳	伊藤 瑞穂	石原 和人	大谷 真二郎	草刈 貴弘	田口 晶弘	富田 隆司	深谷 玲子	森口 茂樹
役職		社内取締役							社外取締役		社外取締役・監査等委員		
社外・独立役員									●	●	●	●	●
在任期間		30年9ヵ月	25年5ヵ月	8年	13年	10年	2年	1年	4年	3年	8年	4年	2年
取締役会		●	●(議長)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
指名・報酬諮問委員会		●	●			■(オブザーバー)		■(オブザーバー)	●		●(議長)	●	
スキルマトリックス	経営	●	●						●	●			●
	研究開発・臨床開発	●	●	●			●			●			
	モノづくり・生産技術		●				●	●					
	営業・マーケティング	●			●				●	●			●
	医療機器・業界知見	●		●	●		●			●			
	産業機器・業界知見		●					●					
	品質保証・薬事		●	●			●			●			
	財務・会計					●		●				●	●
	リスク管理・法務		●			●					●	●	●
	人事労務・人財開発		●					●			●		●
	DX・IT	●		●									
	海外経験	●	●		●			●		●			
	M&A				●	●					●	●	
	株式市場	●	●			●			●	●			
	サステナビリティ・ESG					●			●				
資格											弁護士	公認会計士・税理士	

取締役会の男女比率



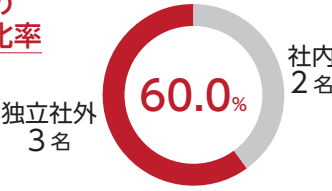
取締役会の
独立社外取締役比率



監査等委員会の
独立社外取締役比率



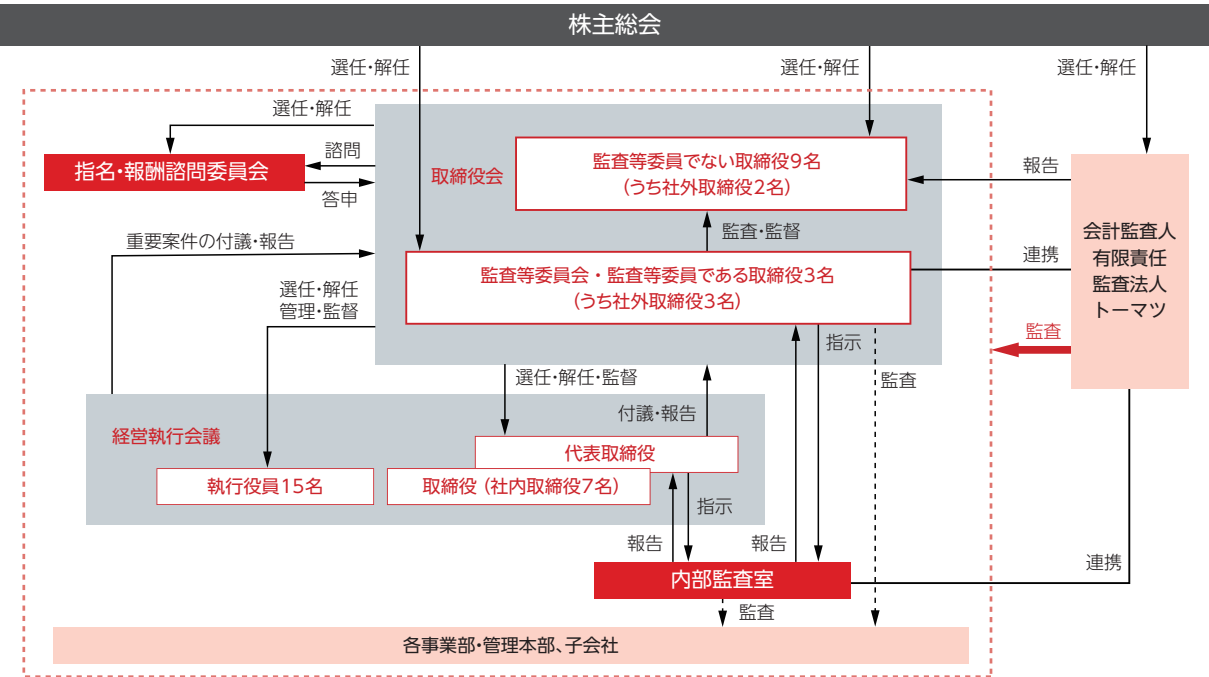
指名・
報酬諮問委員会の
独立社外取締役比率



コーポレート・ガバナンス体制について

当社は、継続的に安定した成長及び企業価値拡大を目指すために、意思決定の迅速化と経営の透明性を高めていく必要があると考えております。そのため、内部統制システムの整備に注力するとともに、法令・定款の遵守、リスク管理強化、適時かつ公平な情報開示の徹底、執行役員制度の運用など、コーポレート・ガバナンスの充実に経営上の重要な課題として位置付け、向上に努めております。

■ コーポレート・ガバナンス体制



(注) 上記員数は、本株主総会で取締役候補者が選任された2026年9月29日時点の員数であります。

《第4号議案》補欠の監査等委員である取締役1名選任の件

本定時株主総会開始の時をもって、2024年9月26日開催の第48回定時株主総会において選任いただいた補欠の監査等委員である取締役 清水綾子氏の選任の効力が失効しますので、法令に定める監査等委員である取締役の員数を欠くことになる場合に備え、あらかじめ補欠の監査等委員である取締役 1 名の選任をお願いしたいと存じます。

なお、補欠の監査等委員である取締役の選任議案が効力を有する期間は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会終結の時までとし、その就任前に限り、監査等委員会の同意を得て、取締役会の決議によりその選任を取り消すことができるものといたします。

また、本議案に関しましてはあらかじめ監査等委員会の同意を得ております。
補欠の監査等委員である取締役候補者は、次のとおりであります。

しみず あやこ
清水 綾子 (1972年6月6日生)

社外独立



■ 所有する当社の株式の数
0株

略歴、当社における地位、担当及び重要な兼職の状況

1999年4月	名古屋弁護士会（現 愛知県弁護士会）登録 石原法律事務所（現 石原総合法律事務所）入所
2014年6月	シンクレイヤ株式会社監査役
2015年4月	愛知県弁護士会副会長 中部弁護士会連合会理事
2017年4月	名古屋市情報公開審査会委員
2017年7月	愛知県建設工事紛争審査会委員
2018年1月	司法委員（現任）
2019年4月	愛知県弁護士会紛争解決センターあっせん・仲裁人（現任）
2019年12月	株式会社MTG社外取締役（監査等委員）
2020年4月	名古屋テレビ放送株式会社オンプズ6委員（現任）
2020年6月	アイカ工業株式会社社外取締役
2021年3月	シンクレイヤ株式会社社外取締役（監査等委員）
2021年8月	愛知県建設工事紛争審査会会長
2021年9月	法制審議会民事訴訟法（IT化関係）部会委員
2024年6月	株式会社スズケン社外取締役（監査等委員）（現任）
2024年9月	当社補欠監査等委員（現任）
2025年4月	名古屋市個人情報保護審議会委員（現任）
2025年6月	愛知電機株式会社社外監査役（現任）

独立性に関する事項等

清水綾子氏が監査等委員である取締役に就任した場合には、東京証券取引所及び名古屋証券取引所の上場規則で定める独立役員として届け出る予定であります。

補欠の監査等委員である社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

同氏は、弁護士として専門的な見識と豊富な経験を有しており、法律の専門家としての視点に基づき、当社業務執行への助言や牽制など、監査等委員である社外取締役の職務を適切に遂行していただけるものと判断し、補欠の監査等委員である社外取締役として選任をお願いするものであります。

- (注) 1. 候補者と当社との間には、特別の利害関係はありません。
2. 清水綾子氏は、補欠の社外取締役候補者であります。
3. 清水綾子氏の戸籍上の姓名は、渡邊綾子であります。
4. 清水綾子氏が監査等委員である取締役に就任した場合には、当社は同氏との間で、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結する予定であります。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令で定める額としております。
- なお、その契約内容の概要は次のとおりであります。
- ・監査等委員である取締役が任務を怠ったことによって当社に損害賠償責任を負う場合は、会社法第425条第1項の最低責任限度額を限度として、その責任を負う。
- ・上記の責任限定が認められるのは、監査等委員である取締役がその責任の原因となった職務の遂行について善意でかつ重大な過失がないときに限るものとする。
5. 当社は、役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しております。当該保険契約では、被保険者が会社の役員としての業務につき行った行為（不作為を含む。）に起因して損害賠償請求がなされたことにより、被保険者が被る損害賠償金や訴訟費用等を填補するものとなります。保険料は全額当社が負担しております。候補者が取締役に就任した場合には当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。また、次回更新時には同内容での更新を予定しております。

以 上

1 企業集団の現況に関する事項

1. 事業の経過及びその成果

当社グループは、2026年6月期を初年度とする新たな中期経営計画「Building the Future 2030」における成長戦略を着実に推進することで、高い成長性を維持し、企業価値の拡大に努めていく所存です。

当社グループの当連結会計年度の業績は好調に推移し、下記のとおりとなっております。

売上高は、メディカル事業・デバイス事業ともに好調に推移したことに加え、為替相場の影響も寄与し、1,454億19百万円（前年同期比21.2%増）となりました。

売上総利益は、米国関税の増加があったものの、売上高の増加、為替相場の影響及び生産性改善に伴う売上総利益率の上昇により、1,024億47百万円（同26.1%増）となりました。

営業利益は、米国における販売強化を目的とした営業関係費用や研究開発費などにより、販売費及び一般管理費が増加したものの、増収効果や生産性改善、為替相場の影響などにより、452億18百万円（同50.3%増）となりました。

経常利益は、補助金収入が減少した一方、営業利益の増加や為替差損の減少などにより、451億85百万円（同52.8%増）となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益の増加に加え、減損損失が大幅に減少したことにより、320億75百万円（同151.8%増）となりました。

	当期	前期	増減額	増減率
売上高（百万円）	145,419	120,025	25,394	21.2%
営業利益（百万円）	45,218	30,079	15,139	50.3%
営業利益率（%）	31.1	25.1	—	6.0%
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	32,075	12,737	19,337	151.8%

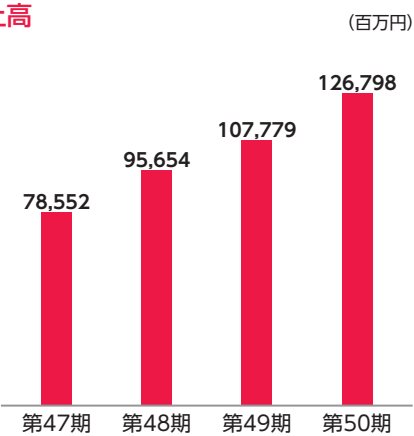
セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(1) メディカル事業

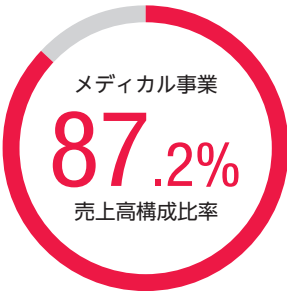
主に血管内治療に使用される低侵襲治療製品（治療用のガイドワイヤー・カテーテル製品）を開発・製造・販売



売上高



売上高 1,267.98 億 百万円
前年同期比 17.6% ↑



メディカル事業は、国内・海外ともに全地域において売上高が増加いたしました。

国内市場は、非循環器領域において末梢血管用の仕入製品が好調なため、売上高は増加いたしました。

海外市場は、循環器領域及び非循環器領域ともに増加し、為替相場の影響も寄与いたしました。循環器領域は、PCIガイドワイヤーや貫通カテーテルを中心に、全地域において売上高が増加しております。非循環器領域では、腹部・末梢血管系製品が全地域で伸長したほか、脳血管系製品も海外市場全体で増加したことから、売上高は増加いたしました。

以上の結果、売上高は1,267億98百万円(前年同期比17.6%増)となりました。

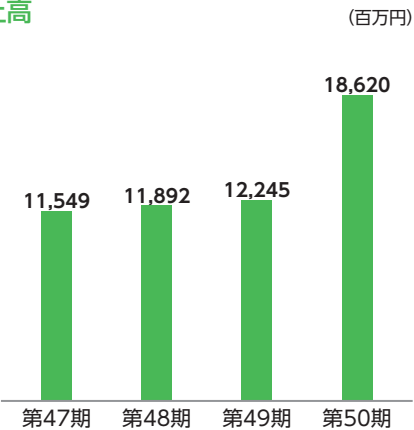
また、セグメント利益は、461億90百万円(同38.1%増)となりました。

(2) デバイス事業

医療機器分野及び産業機器分野における部材（極細ステンレスワイヤーロープなど）を開発・製造し、国内外のメーカーへ販売



売上高



売上高 186.20 億 百万円
前年同期比 52.1% ↑



デバイス事業は、医療部材・産業部材ともに好調に推移したことに加え、為替相場の影響も寄与し、売上高は増加いたしました。

また、当期よりニッタモールド社を連結子会社化したことに伴い、当該会社の損益が当社グループの連結対象となっております。

医療部材については、米国企業向け循環器系検査用カテーテル部材の取引や、アジア向け循環器系超音波カテーテル部材の取引が増加したほか、ニッタモールド社の連結子会社化に伴い売上高が増加いたしました。

産業部材については、海外市場のレジャー関連取引が増加したほか、ニッタモールド社の連結子会社化に伴い売上高が増加いたしました。

以上の結果、売上高は、186億20百万円（前年同期比52.1%増）となりました。

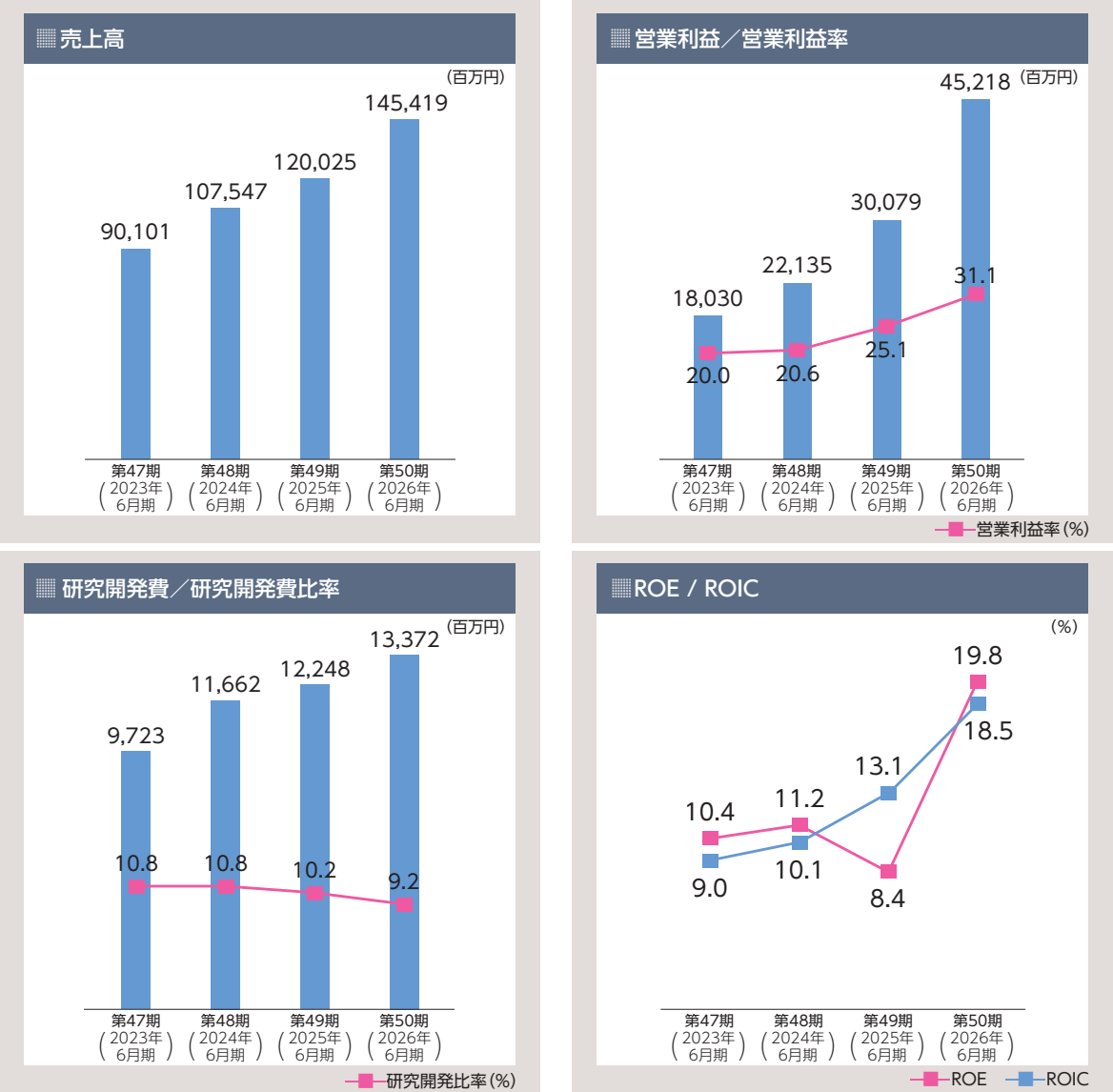
また、セグメント利益は、外部顧客への売上高の増加により、84億85百万円（同83.5%増）となりました。

2. 財産及び損益の状況

区分	第47期 2023年6月期	第48期 2024年6月期	第49期 2025年6月期	第50期 2026年6月期 (当連結会計年度)
売上高 (百万円)	90,101	107,547	120,025	145,419
営業利益 (百万円)	18,030	22,135	30,079	45,218
営業利益率 (%)	20.0	20.6	25.1	31.1
経常利益 (百万円)	17,635	21,968	29,563	45,185
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	13,106	15,808	12,737	32,075
1株当たり当期純利益 (円)	48.25	58.20	46.92	120.59
研究開発費 (百万円)	9,723	11,662	12,248	13,372
研究開発費比率 (%)	10.8	10.8	10.2	9.2
純資産 (百万円)	134,300	151,961	151,354	174,358
総資産 (百万円)	172,644	191,614	193,187	218,285
ROE (%)	10.4	11.2	8.4	19.8
ROIC (%)	9.0	10.1	13.1	18.5

(注) 1. ROE (自己資本利益率) は、以下の算式に基づき算定しております。
ROE=親会社株主に帰属する当期純利益÷自己資本 (期首・期末平均)
2. ROIC (投下資本利益率) は、以下の算式に基づき算定しております。
ROIC=税引後営業利益÷投下資本(有利子負債+株主資本 (期首・期末平均))

(ご参考) 連結業績ハイライト



* ROE(自己資本利益率) は、以下の算式に基づき算定しております。
ROE=親会社株主に帰属する当期純利益÷自己資本 (期首・期末平均)
* ROIC(投下資本利益率) は、以下の算式に基づき算定しております。
ROIC=税引後営業利益÷投下資本 (有利子負債+株主資本 (期首・期末平均))

3. 対処すべき課題

(1) 経営方針

当社グループは、研究開発型企業として、『医療及び産業機器の分野において、安全と信頼を基盤とする「Only One」技術や「Number One」製品を世界に発信し続けることにより、全てのお客様の「夢」を実現するとともに、広く社会に貢献すること』を企業理念としております。特に、当社グループの医療機器分野事業では、主に傷口が小さく痛みの少ない「低侵襲治療」の製品を開発・製造・販売しており、患者様の肉体的・精神的・経済的負担を軽減し、そして医療費抑制にも貢献できる、大変意義のある事業であると考えています。今後も、社会に貢献できる企業であり続けることで、社会及び市場から評価される企業として、更なる成長を目指してまいります。

(2) 中長期的な会社の経営戦略

①中期経営計画の推進

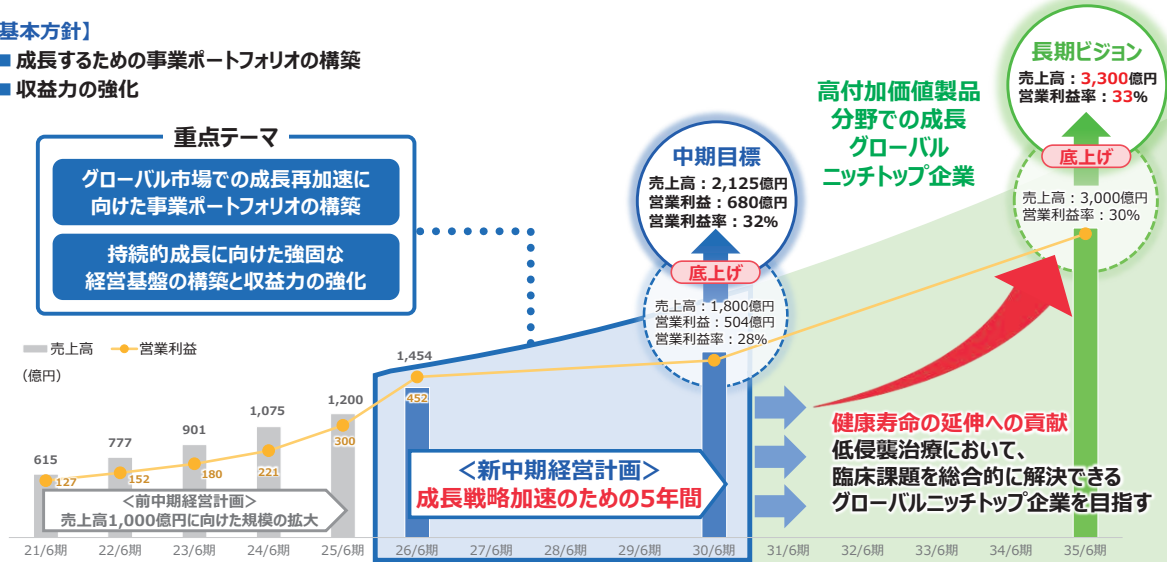
当社グループは、「2035年のありたい姿」の実現に向けて、2025年8月に策定した中期経営計画「Building the Future 2030 ～Unlocking Sustainable Growth～」に基づき、各戦略・施策を推進しております。

※中期経営計画全体の詳細については、別紙「第50回定時株主総会その他の電子提供措置事項（交付書面省略事項）」に掲載しております。

中期経営計画「Building the Future 2030」の位置付け

【基本方針】

- 成長するための事業ポートフォリオの構築
- 収益力の強化



(中期経営計画の進捗)

中期経営計画策定以降、各地域・事業における市場シェアの拡大が着実に進展し、売上高は当初計画を前倒しして達成することが見込まれております。また、海外工場における生産性改善が当初の想定を上回って進展するなど、収益力についても計画策定時の想定を上回る状況となりました。

(数値目標の見直し)

これらの事業進捗及び足元の為替動向を踏まえ、中期経営計画の最終年度である2030年6月期の数値目標を上方に見直すとともに、長期ビジョンに掲げる数値目標についても見直しました。

主な見直し内容は、売上高及び利益水準の引き上げであり、あわせて資本効率に関する目標についても見直しております。

(見直し後の数値目標)

中期経営計画最終年度（2030.6期）	当初目標	見直し後目標
売上高	1,800億円	2,125億円
売上総利益率	69.0%	72.5%
営業利益	504億円	680億円
営業利益率	28.0%	32.0%
ROE	16.0%	20.0%
ROIC	16.0%	19.0%

長期ビジョン	当初目標	見直し後目標
売上高	3,000億円	3,300億円
営業利益率	30.0%	33.0%

(今後の方針)

なお、今回の見直しは、当社グループが目指す長期的な方向性や、中期経営計画に掲げる基本方針、成長戦略を変更するものではありません。当社グループは、引き続き、各戦略・施策を着実に推進し、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。

4. 設備投資及び資金調達の状況

(1) 設備投資の状況

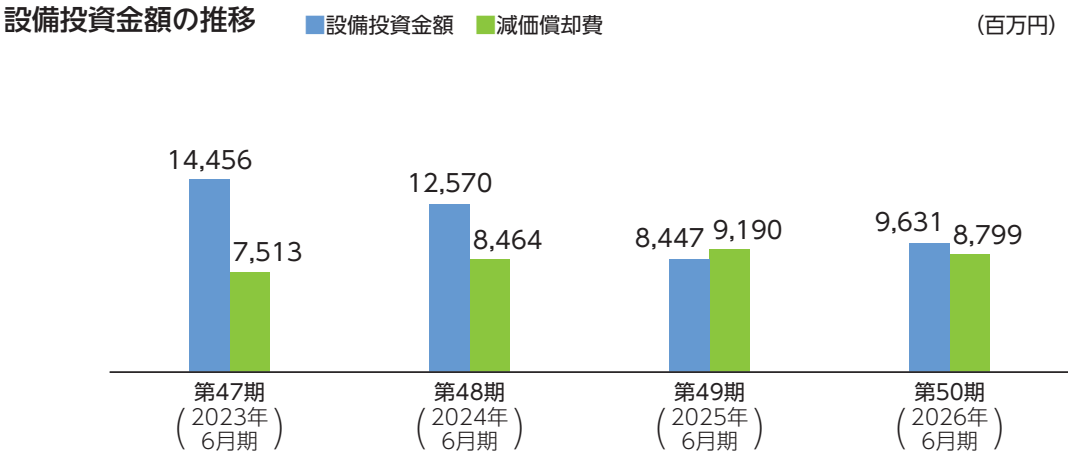
当連結会計年度に実施しました設備投資の総額は96億31百万円であります。

海外生産子会社（注1）における生産体制の充実、国内外の研究開発拠点（注2）における研究開発体制の充実等を実施し、メディカル事業で53億68百万円、デバイス事業で33億93百万円、全社（管理）で8億69百万円の設備投資を実施しております。

注1：ASAHI INTECC THAILAND CO., LTD.（タイ工場）、ASAHI INTECC HANOI CO., LTD.（ハノイ工場）、TOYOFLEX CEBU CORPORATION（セブ工場）、朝日英達医療器械（南寧）有限公司（南寧工場）（2030年稼働予定）

注2：グローバル本社・R＆Dセンター、大阪R＆Dセンター、静岡R＆Dセンター、東北R＆Dセンター、東京R＆Dセンター、ASAHI INTECC THAILAND CO., LTD.（タイ工場）、ASAHI INTECC USA, INC.

(ご参考)



(2) 資金調達の状況

当連結会計年度において、特記すべき資金調達はありません。

5. 事業の譲渡・譲受け、合併・分割、株式等の取得・処分等の状況

該当事項はありません。

6. 重要な子会社の状況

会 社 名 [所 在 地]	資 本 金	当 社 の 議決権比率 (%)	主要な事業内容
ASAHI INTECC THAILAND CO., LTD. [タイランド パトゥムタニ県]	270,000千タイバーツ	100.0	医療機器、産業機器用部材等の開発・製造・販売
ASAHI INTECC HANOI CO., LTD. [ベトナム ハノイ市]	39,000千米ドル	100.0	医療機器の製造
TOYOFLEX CEBU CORPORATION [フィリピン セブ州]	664,300千フィリピンペソ	100.0	医療機器、産業機器用部材等の製造
フィルメック株式会社 [愛知県瀬戸市]	99百万円	100.0	医療機器の開発・製造・販売
朝日インテックJセールス株式会社 [東京都港区]	200百万円	100.0	医療機器の販売
ASAHI INTECC USA, INC. [米国 カリフォルニア州]	5 千米ドル	100.0	医療機器の開発・販売
Filmecc USA, Inc. [米国カリフォルニア州]	300千米ドル	100.0 [100.0]	医 療 機 器 の OEM 及 び ODMの販売など
朝日英达科贸(北京)有限公司 [中国 北京市]	5,000千人民币元	100.0	医療機器の販売
ASAHI INTECC EUROPE B.V. [オランダ アムステルダム]	300千ユーロ	100.0	医療機器の販売

注. 「当社の議決権比率」欄の[] 内は、間接所有であります。

2 会社役員に関する事項

1. 取締役の氏名等（2026年6月30日現在）

地 位	氏 名	担当及び重要な兼職の状況
取 締 役 会 長	宮 田 昌 彦	一般社団法人日本医療機器テクノロジー協会会長 一般社団法人日本医療機器産業連合会副会長
代表取締役社長	宮 田 憲 次	CEO ASAHI INTECC HANOI CO., LTD. 取締役会長
常 務 取 締 役	西 内 誠	メディカル事業統括本部長 メディカル事業統括本部ブランドビジネスユニット長 CDO（Chief Digital Officer）
取 締 役	寺 井 芳 徳	新規事業開発本部長 ASAHI INTECC USA, INC. President & CEO
取 締 役	伊 藤 瑞 穂	CFO 管理本部長 経営戦略室長
取 締 役	石 原 和 人	メディカル事業統括本部ブランドビジネスユニット研究開発副統括
取 締 役	大 谷 真二郎	人財開発本部長 人財開発グループマネージャー
取 締 役	草 刈 貴 弘	
取 締 役	田 口 晶 弘	MIRAINIホールディングス株式会社社外取締役
取締役（監査等委員）	富 田 隆 司	弁護士 愛知県労働委員会会長
取締役（監査等委員）	深 谷 玲 子	公認会計士・税理士 アイカ工業株式会社社外取締役（監査等委員）
取締役（監査等委員）	森 口 茂 樹	

(注) 1. 取締役草刈貴弘及び田口晶弘は、社外取締役であり、東京証券取引所及び名古屋証券取引所の上場規則で定める独立役員であります。

2. 取締役（監査等委員）富田隆司、深谷玲子及び森口茂樹は、社外取締役（監査等委員）であり、東京証券取引所及び名古屋証券取引所の上場規則で定める独立役員であります。

3. 取締役（監査等委員）深谷玲子は公認会計士及び税理士として、財務及び会計に関する相当程度の知見を有するものであります。

4. 内部監査室に属する使用人を監査等委員会補助者とし、重要会議への出席や重要書類の閲覧等を通じた日常的な情報収集、執行部門からの定期的な聴取等を行うほか、内部統制システムを活用した組織的監査と、監査等委員会が必要に応じて自ら行う監査活動を組み合わせて実施することにより、監査の実効性を確保していることから、常勤の監査等委員を選定していません。

2. 責任限定契約の内容の概要

当社と取締役（業務執行取締役等であるものを除く。）は会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項に定める損害賠償責任の限度額について、同法第425条第1項に定める最低責任限度額とする責任限定契約を締結しております。

3. 役員等賠償責任保険契約の内容の概要

(1) 被保険者の範囲

当社の取締役及び重要な使用人、並びに当社子会社の役員を被保険者としております。

(2) 保険契約の内容の概要

被保険者が会社の役員としての業務につき行った行為（不作為を含む。）に起因して損害賠償請求がなされたことにより、被保険者が被る損害賠償金や争訟費用等を填補するものとなります。保険料は全額当社が負担しております。なお、贈収賄などの犯罪行為や意図的に違法行為を行った役員自身の損害等は補償対象外とすることにより、役員等の職務の執行の適正性が損なわれないようにするための措置を講じております。

4. 取締役の報酬等

(1) 役員の報酬等の額又はその算定方法の決定に関する方針の内容及び決定方法

取締役の報酬は、2016年9月28日開催の第40回定時株主総会においてその総額を、取締役（監査等委員である取締役を除く。）は年額1,000百万円以内（うち社外取締役年額100百万円以内）、監査等委員である取締役は年額40百万円以内と定め、各取締役の報酬は、この総額の範囲内で下記の方針に基づき決定しております。第40回定時株主総会にて選任された取締役（監査等委員である取締役を除く。）の員数は9名（うち社外取締役2名）、監査等委員である取締役の員数は3名です。なお、下記の方針は当社取締役会において決議されております。当社取締役会は、当事業年度に係る取締役（監査等委員である取締役を除く。）の個人別の報酬等についても、報酬等の内容の決定方法及び決定された報酬等の内容が下記の方針に沿うものであると判断しております。

① 取締役（監査等委員である取締役を除く。）の報酬等全体についての決定方針

取締役（監査等委員である取締役を除く。）の報酬につきましては、株主総会の決議により定められた報酬総額の範囲内で、基本報酬部分、業績連動報酬部分（短期の成果に応じた役員賞与）及び自社株式取得目的報酬部分（長期的な業績向上に連動）のそれぞれの合計額について、指名・報酬諮問委員会（取締役会の決議により選定された取締役である委員3名以上で構成し、その過半数は独立社外取締役からの選定とし、かつその独立社外取締役には、監査等委員である取締役を少なくとも1名以上含む。）からの答申内容を受けて取締役会にて決定されることとしております。

② 取締役（監査等委員である取締役を除く。）の報酬等のうち基本報酬部分及び自社株式取得目的報酬部分（長期的な業績向上に連動）の額の決定に関する方針

基本報酬部分及び自社株式取得目的報酬部分（長期的な業績向上に連動）につきましては、役位、職務内容、在任期間及び当社グループの状況等を勘案して支給額を決定いたします。

③ 取締役（監査等委員である取締役を除く。）の報酬等のうち業績連動報酬部分（短期の成果に応じた役員賞与）の額の決定に関する方針

業績連動報酬部分（短期の成果に応じた役員賞与）につきましては、会社の連結業績が、社外に開示している売上・利益計画に対して、大幅に上回ると見込める場合に限り、その余剰分の一部を原資として、役位、職務内容、在任期間などを勘案して支給することとしております。

④ 取締役（監査等委員である取締役を除く。）に対し報酬等を与える時期の決定に関する方針

基本報酬部分及び自社株式取得目的報酬部分（長期的な業績向上に連動）は、月例支給するものとし、業績連動報酬部分（短期の成果に応じた役員賞与）を支給する場合は、事業年度終了後3か月以内に年一回支給することとしております。

⑤ 取締役（監査等委員である取締役を除く。）の報酬等のうち基本報酬部分、自社株式取得目的報酬部分（長期的な業績向上に連動）及び業績連動報酬部分（短期の成果に応じた役員賞与）の取締役の個人別の報酬等に対する割合の決定に関する方針

報酬の割合については指名・報酬諮問委員会からの答申内容を受けて取締役会（以下の⑥の委任を受けた代表取締役社長）が決定することとしております。

⑥ 取締役（監査等委員である取締役を除く。）の個人別の報酬等の内容についての決定に関する方針

各個人に支給する基本報酬部分、自社株式取得目的報酬部分（長期的な業績向上に連動）及び業績連動報酬部分（短期の成果に応じた役員賞与）の金額の決定につきましては、取締役会から委任された代表取締役社長宮田憲次が、指名・報酬諮問委員会からの答申内容を受けて取締役会で決議した基本方針を尊重して決定しております。代表取締役社長に委任する理由は、当社全体の業務執行を統括し業績を俯瞰する立場にある代表取締役社長が各取締役の評価を行うことが最も適しているためであります。

⑦ 監査等委員である取締役の報酬等に関する事項

監査等委員である取締役の報酬につきましては、株主総会の決議により定められた報酬総額の範囲内で、監査等委員である取締役の協議によって決定しております。

(2) 取締役の報酬等の額

区 分	対象となる 取締役の 員数（名）	報酬等の総額（百万円）			
			基本報酬部分 の総額	自社株式取得目的 報酬部分の総額	業績連動報酬 部分の総額
取締役（監査等委員を除く。） （うち社外取締役）	11 (3)	647 (20)	365 (14)	35 (1)	246 (4)
取締役（監査等委員） （うち社外取締役）	3 (3)	29 (29)	26 (26)	2 (2)	— (—)
合 計	14	676	392	37	246

(注) 1. 上記には2025年9月25日開催の第49回定時株主総会終結の時をもって退任した取締役（監査等委員を除く。）2名及び2025年9月25日開催の第49回定時株主総会で就任した取締役（監査等委員を除く。）1名の報酬を含めております。
2. 自社株式取得目的報酬部分は、長期的な業績向上に連動する性質を持つ報酬であります。
3. 業績連動報酬部分は、短期の成果に応じた役員賞与であります。

5. 社外役員に関する事項

(1) 当社と社外役員の重要な兼職先との関係

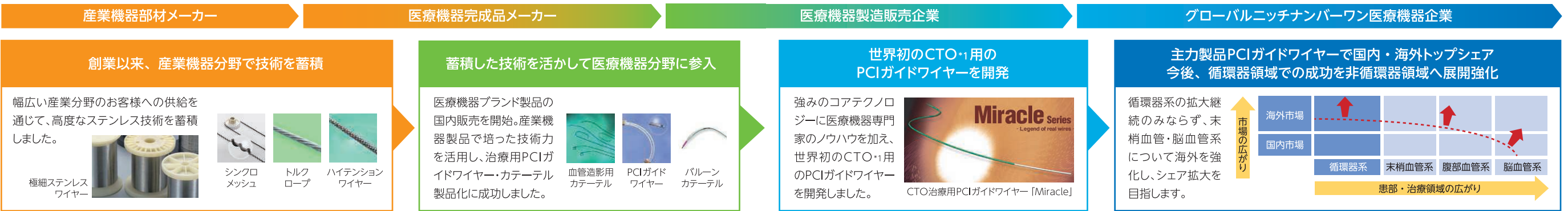
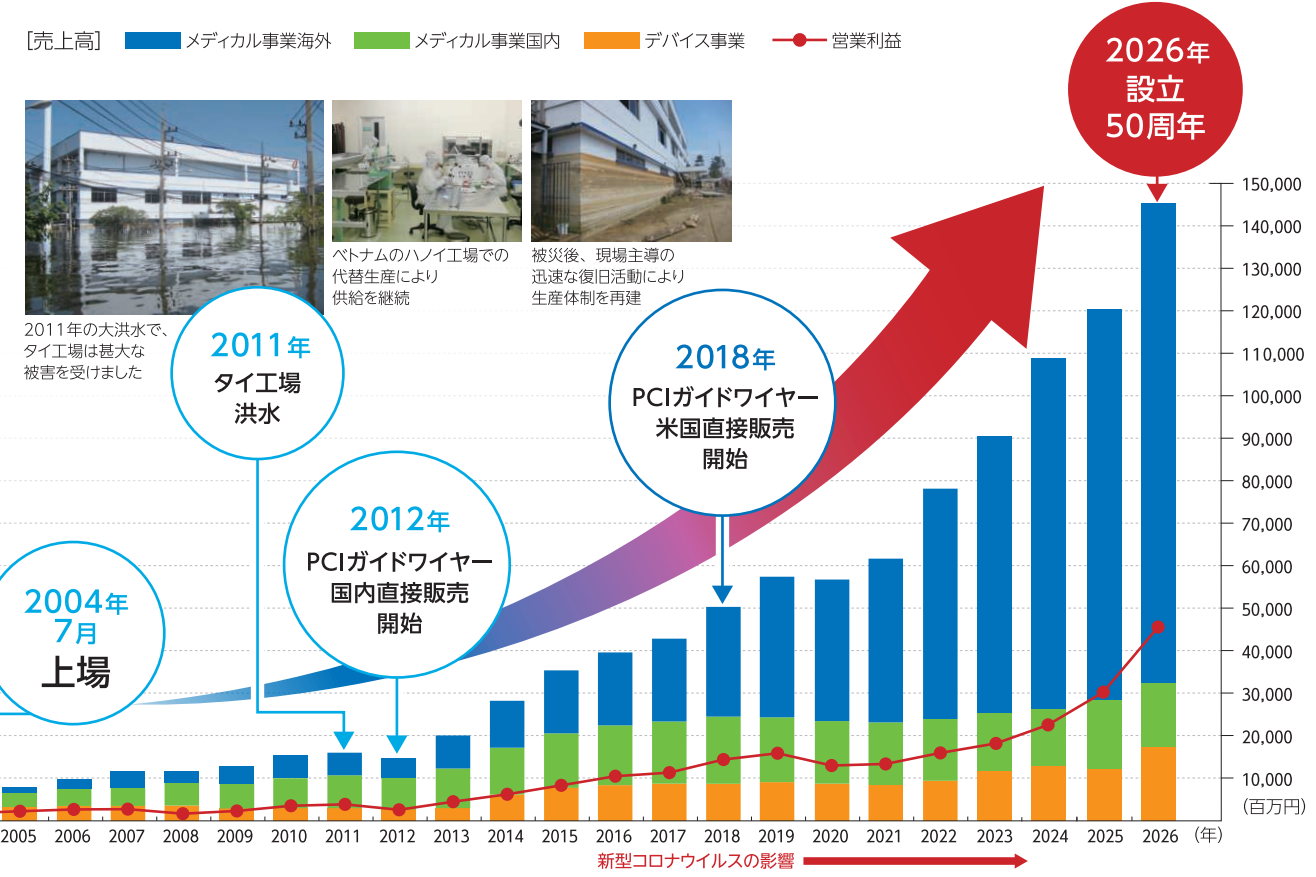
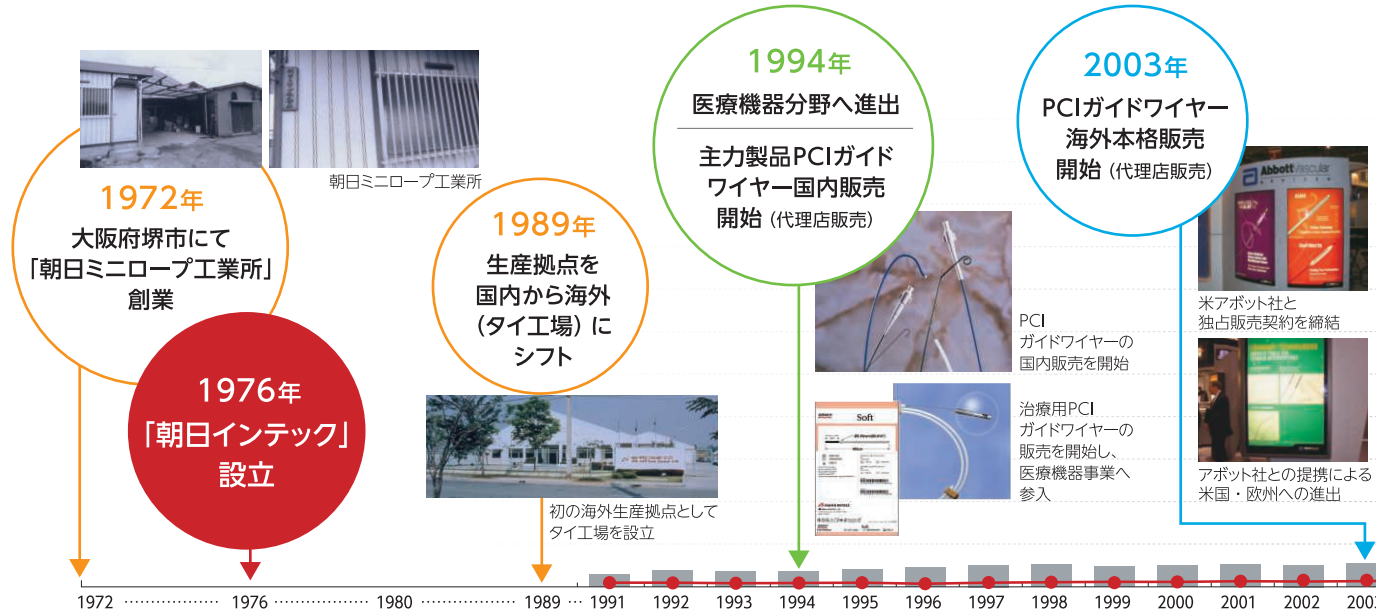
該当事項はありません。

(2) 当事業年度における主な活動状況

区 分	氏 名	主 な 活 動 状 況
取 締 役	草刈 貴弘	当期開催の取締役会13回のうち13回に出席しており、これまでの投資信託運用会社でのファンドマネージャーや最高投資責任者としての経験から、当社の企業価値向上に資する発言を行っております。 また、取締役の指名及び報酬に関する公正性及び客観性を確保することを目的として設置している指名・報酬諮問委員会の委員を務めております。
取 締 役	田口 晶弘	当期開催の取締役会13回のうち13回に出席しており、これまでのメディカル業界における豊富な経験から、当社の企業価値向上に資する発言を行っております。
取 締 役 (監査等委員)	富田 隆司	当期開催の取締役会13回のうち13回に出席し、また、監査等委員会14回のうち14回に出席し、主に弁護士としての専門的見地から、法務やリスクマネジメントに資する発言を行っております。 また、取締役の指名及び報酬に関する公正性及び客観性を確保することを目的として設置している指名・報酬諮問委員会の委員を務めております。
取 締 役 (監査等委員)	深谷 玲子	当期開催の取締役会13回のうち13回に出席し、また、監査等委員会14回のうち14回に出席し、主に公認会計士としての専門的見地と各種実務経験から、主にコーポレート・ファイナンスやコーポレート・ガバナンスに資する発言を行っております。 また、取締役の指名及び報酬に関する公正性及び客観性を確保することを目的として設置している指名・報酬諮問委員会の委員を務めております。
取 締 役 (監査等委員)	森口 茂樹	当期開催の取締役会13回のうち13回に出席し、また、監査等委員会14回のうち14回に出席し、主に金融機関やシンクタンク・コンサルティングファームにおける豊富な経験から、主にコーポレート・ファイナンスやコーポレート・ガバナンスに資する発言を行っております。

50年のあゆみ

当社は、株主の皆様をはじめ、多くのステークホルダーの皆様からの長年にわたるご支援により、2026年に設立50周年を迎えることができました。改めて深く感謝申し上げます。当社の歩みは、1972年の創業に始まります。産業機器分野で培った高度な極細ステンレスワイヤーロープの技術を基盤に、1976年に朝日インテックを設立し、その後、医療機器分野へと事業領域を拡大してきました。創業以来大切にしてきた現場主義と技術への情熱を「Legacy」として受け継ぎながら、次なる半世紀においても、絶え間ない「Innovation」を通じて、世界の医療と人々の夢に貢献し続けてまいります。



*1 CTO（慢性完全閉塞）：血管内が完全に詰まったまま、長期にわたり放置された病変を指します。カテーテル治療のなかでも特に難易度が高いとされてきました。

50周年記念式典を開催しました

2026年6月20日、バンテリンドーム ナゴヤにおいて、「朝日インテック設立50周年記念式典」を開催しました。当日は、国内外の医師やお取引先をはじめとする関係者の皆様をお招きし、これまでのご支援への謝意をお伝えしました。また、式典後には、社員とその家族による「ギネス世界記録™チャレンジ」を実施し、1,220人が一斉に折り鶴を作り、設立40周年時の記録を上回る新たな世界記録を達成しました。株主の皆様の長年にわたるご支援に、改めて深く感謝申し上げます。



設立50周年を迎え、関係者の皆様の長年にわたるご支援に感謝をお伝えしました



朝日インテックグループの力を結集し、ギネス世界記録の記録を更新!

設立50周年記念広告「走り続ける人」

当社は、設立50周年事業のテーマとして、「Legacy & Innovation ～受け継ぐ意志、未来へつなぐ技術～」を掲げています。これまで培ってきた技術や企業文化を次の世代へ受け継ぐとともに、さらなる進化を通じて未来へつなげていくという想いを込めたものです。このテーマを広くお伝えするため、設立50周年記念広告「走り続ける人」を制作しました。長年にわたり技術を磨き、グローバルに挑戦を続けてきた当社の歩みと、世界の舞台で挑戦を重ねてきた吉田麻也選手の姿を重ね合わせています。「どこへ行っても、どんなことがあっても、前へ。」この言葉には、変化を恐れず、未来に向かって挑戦し続ける当社の意志を込めています。本広告のテレビCMは、テレビ東京系列「ガイアの夜明け」をはじめ、各番組で放送しています。



日経新聞50周年記念広告



50周年記念CM動画

URL : <https://youtu.be/OqnAV0dbTgI>



当社が開示している情報につきましては、以下のURL又はQRコードよりアクセスいただけます。本「招集ご通知」と併せ、当社の取り組みをご参照ください。

▶ 株主総会関連資料

招集ご通知
決議ご通知 など

➤ **株主総会**をご覧ください。

アクセスはこちら▶

<https://ir.asahi-intecc.co.jp/ja/ir/stock/meeting.html>



▶ IR関連資料

➤ **IR資料室**をご覧ください。

アクセスはこちら▶

<https://ir.asahi-intecc.co.jp/ja/ir/irlibrary.html>



▶ 決算関連資料

➤ **決算短信**をご覧ください。

アクセスはこちら▶

<https://ir.asahi-intecc.co.jp/ja/ir/irlibrary/results.html>



➤ **有価証券報告書**をご覧ください。

アクセスはこちら▶

<https://ir.asahi-intecc.co.jp/ja/ir/irlibrary/securities.html>



➤ **決算説明資料**をご覧ください。

アクセスはこちら▶

<https://ir.asahi-intecc.co.jp/ja/ir/irlibrary/presentation.html>



▶ その他IR資料

➤ **統合報告書**をご覧ください。

アクセスはこちら▶

<https://www.asahi-intecc.co.jp/esg>



➤ **中期経営計画資料**をご覧ください。

アクセスはこちら▶

<https://ir.asahi-intecc.co.jp/ja/ir/irlibrary/plan.html>



株主総会会場ご案内

会 場

名古屋市中村区平池町4-60-12 グローバルゲート
名古屋コンベンションホール3階 メインホール
TEL 052-433-1488 (代)



交通のご案内

名古屋駅 → あおなみ線 → ささしまライブ駅 → 徒歩 約3分 → 会場

サポートを必要とされる株主様へ

- 車いすでのご来場の方は、会場内に専用スペースを設けていますので、受付でお申し出ください。
- お体の不自由な株主様の介助者の方及び介助犬等はご入場いただけます。
- その他、株主総会場でサポートが必要な方は、受付にお申し出ください。



Your dreams. Woven together.

朝日インテック株式会社



見やすいユニバーサル
デザインフォントを
採用しています。

